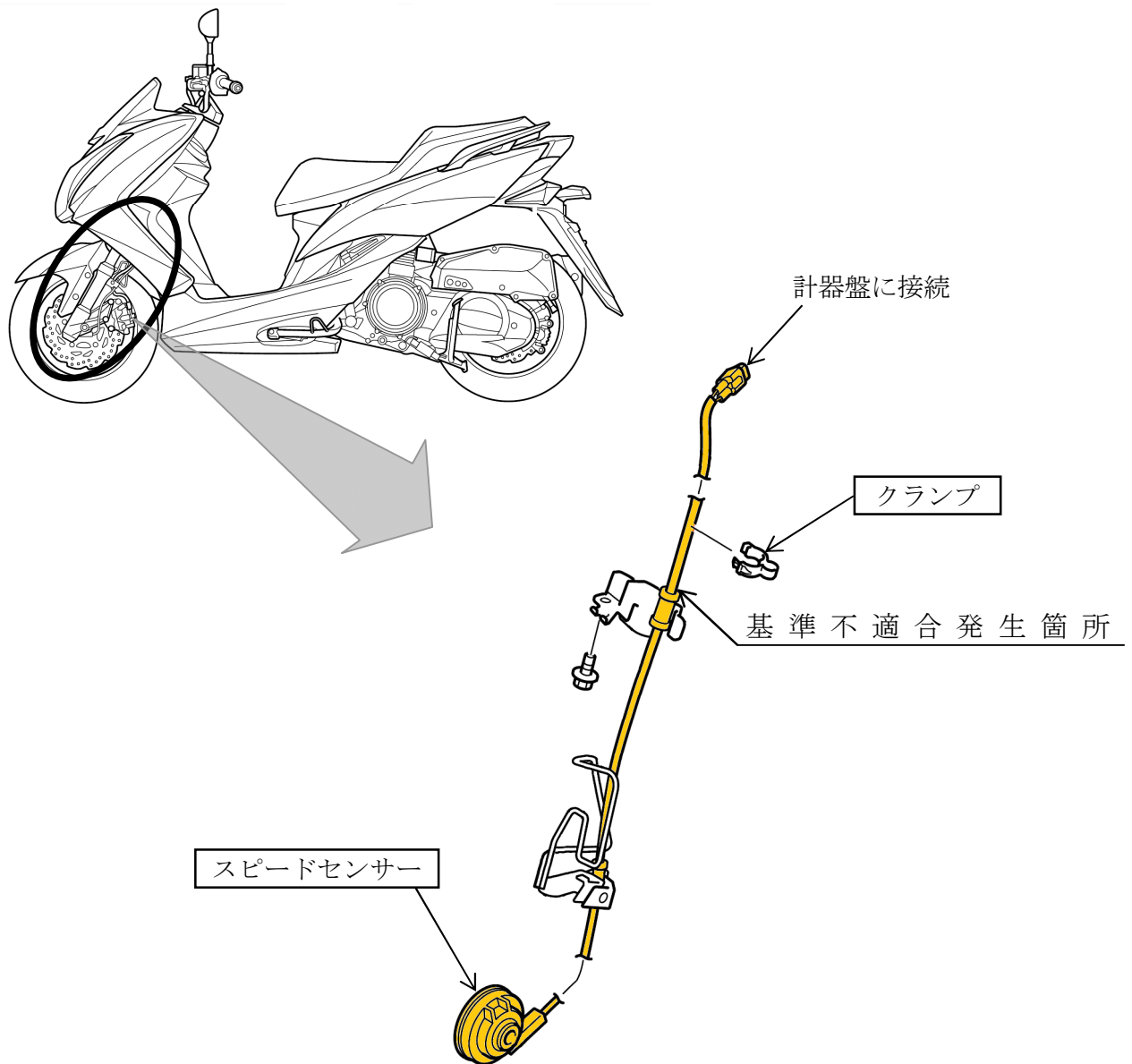


改善箇所説明図②



速度計において、車速センサーの電気配線をブレーキホースに固定するクランプの取付け方法が不適切なため、ハンドル操作を繰り返すとクランプが正規の取付け位置からずれることがある。そのため、車速センサーの電気配線の配索が変わり、そのままの状態で使用を続けると、当該電気配線が屈曲し、最悪の場合、断線して速度計が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、対策品のクランプを組み込んだ車速センサーと交換する。

識別：メインスタンド左側の車体取り付け部付近に白ペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。